

三菱鉛筆の「中期経営計画 2025-2027」が 知財・無形資産戦略に与える影響と 将来シナリオ

～製品中心から技術・ブランド・人材主導への転換～

エグゼクティブサマリー

筆記具
事業の
拡大

非筆記
具事業
の多角
化

ステー
クホル
ダー連
携

イノベ
ーション文
化

- 三菱鉛筆の「中期経営計画2025-2027」は知的財産・無形資産戦略の重要な**転換点**
- **製品中心**のアプローチから、**技術プラットフォームとブランドエコシステム**志向への移行
- **新規事業領域**（化粧品、産業資材）での知的財産創出強化
- 買収ブランド「**Lamy**」の戦略的活用とシナジー創出
- **人的資本開発**と**サステナビリティ**の無形価値への統合

製品中心の
アプローチ

技術・ブランド
エコシステム

三菱鉛筆の概要と中期経営計画の位置づけ

会社概要

- 🕒 1887年創業 (2036年に創業150周年)
- ✎ 筆記具を中心とした文具製造・販売
- TM 主要ブランド：uni、JETSTREAM、POSCA
- 🌐 Lamy買収によりグローバル展開強化

長期ビジョン「ありたい姿2036」

世界一の表現革新カンパニー

- “ 「違いが、美しい。」 コーポレートコンセプト
- 🎯 個性と創造性を解き放つ価値創造

「ありたい姿2036」へのロードマップ



企業変革とイノベーション実現の加速：3つの柱「筆記具事業拡大・非筆記具多角化・ステークホルダー連携」

多角化と成長

筆記具事業の拡大と化粧品・産業資材事業への多角化

技術基盤強化

特許取得、オープンイノベーション、新規技術獲得

無形資産投資

人的資本、ブランド、技術、サステナビリティへの投資

三菱鉛筆の知的財産・無形資産フレームワーク

形式的知的財産権

特許

「クルトガ」シャープペンシルの自動芯回転機構
数十件の関連特許による**保護的な包囲網**

TM 商標

「三菱鉛筆」(1903年登録)、「uni」、
「JETSTREAM」、「POSCA」、「クルトガ」

意匠

グッドデザイン賞受賞多数
(「ユニボールワンP」、
「ジェットストリーム 海洋プラスチック」
等)

事例：クルトガ技術

製品化前に基本特許出願、関連特許で保護
名称・機能・商標を戦略的に連携

価値を駆動する主要な無形資産

ブランド資産

- ・コーポレートブランド「**違いが、美しい。**」
- ・グローバルブランド群（uni、**JETSTREAM**）
- ・**Lamy買収**による欧州ブランド力強化

人的資本・組織力

- ・階層別研修プログラム
- ・資格取得奨励制度
- ・年間研究開発費**36.78億円**(2023年度)

デザイン・イノベーション

- ・機能性と美しさの融合
- ・サステナブル製品デザイン
- ・「**世界一の表現革新カンパニー**」文化

技術力・ノウハウ

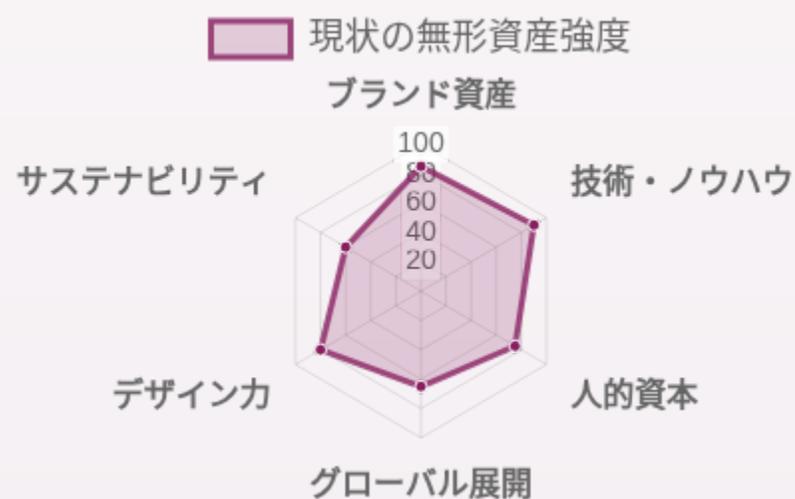
- ・インク配合・ペン先技術
- ・**PFC**（プラスチック成形炭素）技術
- ・**超微粒子分散技術**（化粧品・産業資材用）

グローバルネットワーク

- ・**80カ国以上**でのプレゼンス(Lamy含む)
- ・日本・ドイツ・インドの生産拠点
- ・UNI LINC INDIA (新興市場戦略)

サステナビリティ資産

- ・リサイクル素材製品
- ・CO₂削減目標
- ・ESG志向消費者からの認知



中期経営計画2025-2027の主要戦略とIP・IAへの影響

中期経営計画2025-2027

「uni Advance」

筆記具事業の成長継続と多角化

- ★ グローバルフォーカスブランドの価値向上・販売拡大
- ★ Lamyとのシナジー創出・共同開発
- ★ インド・東南アジアの普及価格帯市場参入
- ★ グローバルサプライチェーン最適化

IP・IAへの影響

- ✓ ブランド管理・保護体制の強化
- ✓ 新市場向けデザイン・知財戦略
- ✓ グローバルサプライチェーンノウハウ

非筆記具事業の規模拡大

- ★ 化粧品事業のODM/OEM展開
- ★ 産業資材事業のPFC技術・分散技術活用
- ★ スタートアップとの積極的連携
- ★ IoTペン等による新たな価値創造

IP・IAへの影響

- ✓ 新規分野の特許・ノウハウ構築
- ✓ B2B向け技術ブランディング
- ✓ デジタル・データ資産の獲得

ステークホルダー連携と経営基盤強化

- ★ サステナビリティ推進・情報開示
- ★ コーポレートブランド「uni」の強化
- ★ 技術基盤強化（特許取得・オープンイノベーション）
- ★ 人的資本・ITへの投資

IP・IAへの影響

- ✓ サステナビリティ技術のIP保護
- ✓ グローバル人材育成・組織資本
- ✓ 技術特許ポートフォリオ強化

① 技術主導の多角化とプラットフォームIPリーダーシップ

三菱鉛筆のコア技術（PFC・分散技術など）をプラットフォーム技術として位置づけ、多分野にわたるB2B・B2C事業に展開。知的財産の包括的保護と積極的活用により技術主導型の成長を実現するシナリオ



主要戦略アプローチ

- 📍 **技術特許ポートフォリオ構築**：基本特許と応用特許を組み合わせた包囲網戦略
- 🛡️ **営業秘密管理強化**：製造ノウハウ・配合比など競争優位性の核心を保護
- 🤝 **戦略的技術連携**：スタートアップとのオープンイノベーション推進
- 🔍 **技術動向モニタリング**：新規市場・競合技術の体系的調査とIP分析

IP・無形資産への影響

- 📈 技術特許出願数の**50%増加**、特に非筆記具分野での特許取得推進
- 👥 **技術人材育成**への戦略投資（研究開発要員の新規採用・育成）
- 🏢 **産学連携**による次世代技術開発と知的資産の共同創出
- 📚 **技術ナレッジ管理**の高度化とグローバル共有体制の構築

② グローバルブランドパワーハウスと超パーソナル化表現

三菱鉛筆の消費者ブランド群（uni、JETSTREAM、POSCA、Lamy）のグローバル価値最大化と、デジタル・パーソナライズによる革新的な表現体験を提供するシナリオ



主要戦略アプローチ

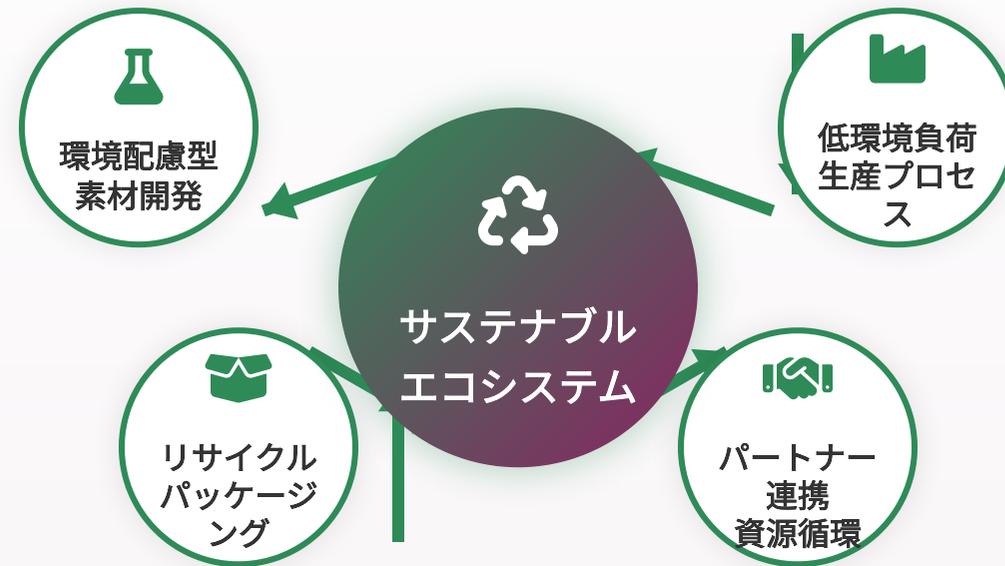
- 🌐 **グローバルブランド管理体制**の強化と市場ごとの最適化戦略
- 🔄 **Lamyブランド**の活用とuniとのクロスブランディング推進
- 📱 **デジタル接点**の強化とオンライン・オフラインの融合体験
- 👤 **超パーソナル化**製品・サービス開発（IoTペン、データ活用）

IP・無形資産への影響

- TM **商標ポートフォリオ**の体系的拡充と新興市場での権利保護
- 🎨 **デザイン特許**の戦略的取得とブランド表現要素の保護
- 📊 **データ資産**の構築と顧客インサイト活用のための投資
- 👥 **マーケティング人材**とグローバルブランド管理体制の強化

③ サステナブルイノベーションとエコシステムリーダーシップ

環境対応素材やリサイクルプロセスの開発・特許化と、**サステナビリティ**を核とした無形資産戦略により、**業界エコシステムのリーダー**として環境イノベーションを牽引するシナリオ



主要戦略アプローチ

- 🌱 環境配慮型素材の研究開発と特許化（リサイクル素材、バイオマス等）
- 🌿 環境認証取得とステークホルダー向け情報開示の強化
- 👥 サステナビリティ連携プログラムによる産学官エコシステム構築
- 📊 CO₂削減目標達成のためのサプライチェーン最適化と測定体制

IP・無形資産への影響

- 📁 環境技術特許ポートフォリオの体系的構築と一部オープン化
- 🏆 サステナビリティブランドの確立とレピュテーション資産強化
- 📋 ESG評価と透明性資産の戦略的管理（無形価値向上）
- 🤝 エコシステム関係資本の構築（パートナーシップ、共創体制）



IP・IA戦略 実行の鍵

主要成功要因

リーダーシップのコミットメント

経営トップによる**無形資産主導の変革**への一貫した支援と明確なビジョン共有

戦略的リソース配分

重要な無形資産開発への**適切な投資**と財務・人的リソースの戦略的配分

人材獲得と育成

デジタル、材料科学、グローバルマーケティングなど新たなスキルセットを持つ人材の獲得

Lamy統合の最大化

Lamyの**ブランド**、**デザイン**、**市場アクセス**を効果的に統合し、シナジーを実現

潜在的な課題

変革への抵抗

社内の**慣性**を克服し、新しい働き方や事業領域を受け入れる文化の醸成

新規市場での競争

強力なIPと市場プレゼンスを持つ**既存企業との競争**（化粧品、産業資材分野）

IA管理の複雑性

多様な無形資産ポートフォリオ（特許、ブランド、ソフトウェア、データ）の統合管理

IA投資のROI証明

新技術・ブランド・人的資本への投資に対する**具体的なリターン**の実証

世界一の表現革新カンパニー

「違いが、美しい。」を実現する知的財産・無形資産戦略



中期経営計画2025-2027は**製品中心から技術・ブランド・人材主導**への戦略的転換点



多角化事業（化粧品・産業資材）成功には、新たな知的財産体系と無形資産管理が不可欠

単一シナリオではなく、**技術・ブランド・サステナビリティ**を融合した包括的な無形資産戦略こそが**企業価値創造の未来**